

令和元年度保護者による学校評価

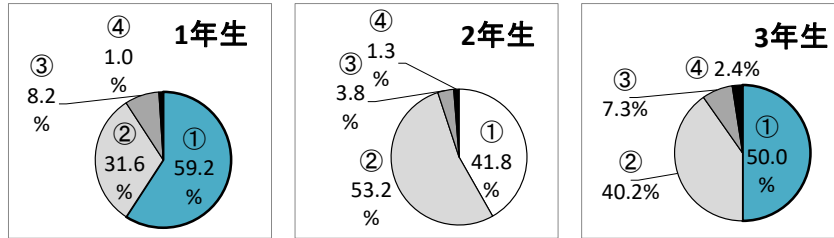
I お子様を青山高校を志望する際に考慮した事柄

●考慮度

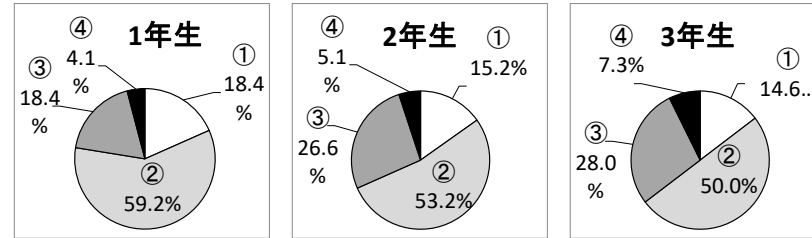
① 大いに考慮した
② ある程度考慮した
③ あまり考慮しなかった
④ 全く考慮しなかった

「生徒の様子や校風」「進路実績」「交通の便や学校周辺の環境」が上位

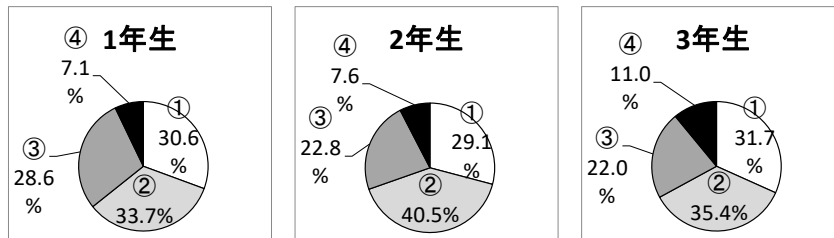
質問1-1 進路実績



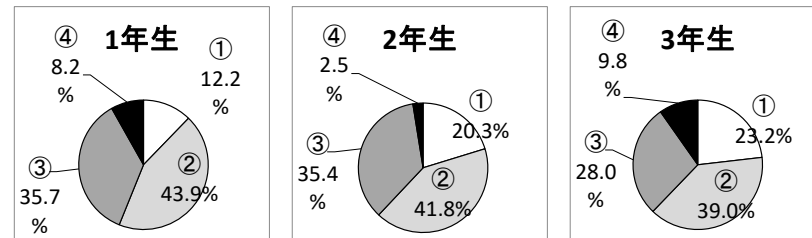
質問1-2 授業の内容や時間割



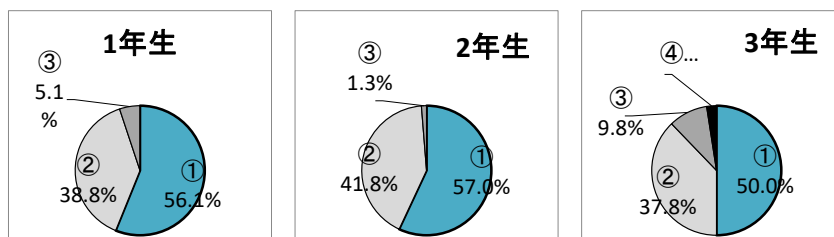
質問1-3 外苑祭等の学校行事



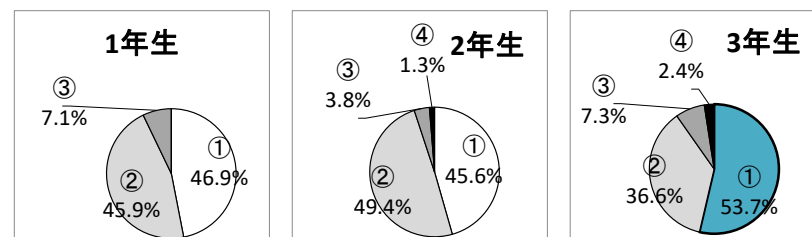
質問1-4 部活動



質問1-5 生徒の様子や校風



質問1-6 交通の便や学校周辺の環境



○その他考慮したこと
 子供の意思(7)
 学校説明会での教員の雰囲気や熱意(6)
 校長や教員の評判や人柄、資質(4)

進学指導重点校(自校作成問題校)であること(3)
 Web上の口コミや評判(3)
 服装の自由度(3)
 オリパラでのボランティアの可能性(3)

3年次のクラス分けと授業内容(2)
 偏差値(2)
 姉が在籍(2)
 英語教育推進校(1)

いじめの有無(1)
 校則(1)
 公立(1)
 ネームバリュー(1)
 設備(1)

令和元年度保護者による学校評価

Ⅱ 授業・講習について

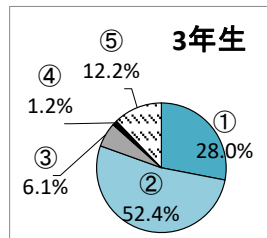
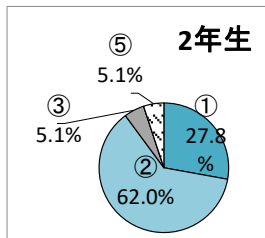
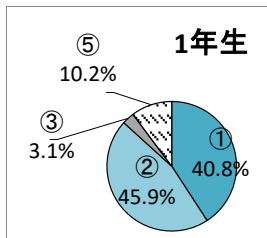
●有益度

① 大いに役立つ
② ある程度役立つ
③ あまり役立つ

④ 全く役立つ
⑤ 分からない

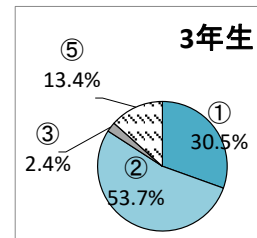
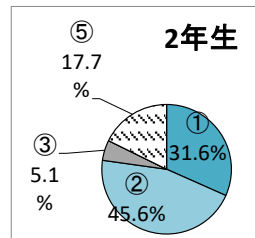
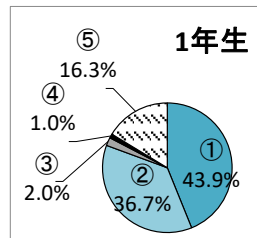
概ね肯定的だが、否定的意見もある

質問2-1 土曜授業・講習デー



- どのように改善すべきか
- 平日(7時間目)に実施し、週2日休めるようにする(4)
 - 著名人の講話を通して社会人として生きることを学ぶ(1)
 - 平日の部活動があるので、週末は休めるようにする(1)
 - 土曜授業の内容を受験に役立つ内容にする(1)
 - 毎週実施しなくてもよい(1)
 - 選択制にする(1)
 - 70分は長い(1)
 - 講習デーは部活動でつぶれてしまう(1)
 - 土曜授業の回数を減らす(1)

質問3-1 補習・講習



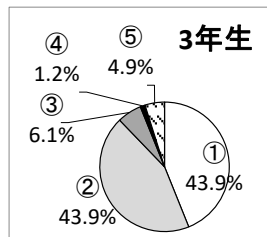
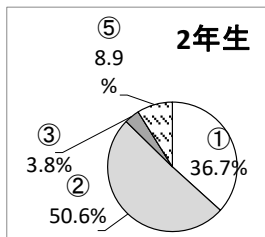
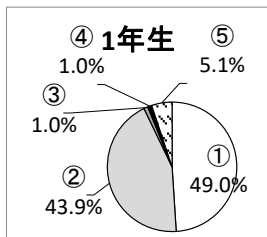
- どのように改善すべきか
- 部活動の時間と被らないようにする(6)
 - (学習が)遅れている場合には支援が必要(1)
 - 補習授業はたいへんありがたい(1)
 - 補習を受けていない(1)
 - 補習の受け方が分からない(1)

Ⅲ 進路に関する情報提供について

●有益度

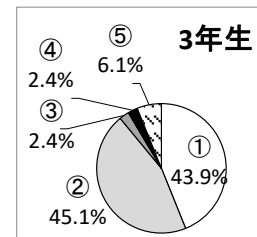
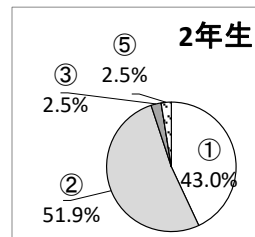
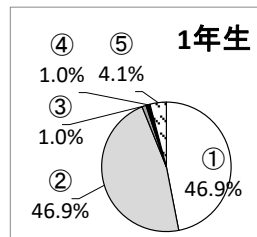
担任による差が生じないようにすることが課題

質問4-1 二者面談・三者面談



- どのように改善すべきか
- 三者面談の機会がなかった(4)
 - 親身になってくれる度合いが教員によって差がある(3)
 - 面談を通して子供の様子を聞かせてもらいたい(2)
 - 二者面談は形式的(1)
 - 文理選択や受験の時期に三者面談の希望調査をしてもらいたい(1)
 - 親の面談は希望者のみではなく、全員にしてもらいたい(1)
- 学校の情報が得られるので継続してもらいたい(1)
学習や悩みについて相談できるので続けてもらいたい(1)

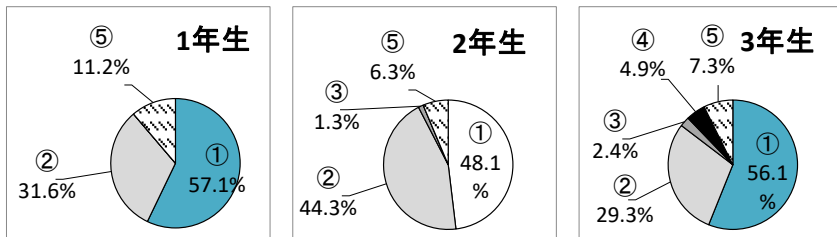
質問5-1 保護者会



- どのように改善すべきか
- 情報は活字にして配布し、学習や生活態度については個別対応にする(1)
 - 保護者会後半の座談会のような時間は不要(1)
 - 自己紹介や親の発言の時間も必要(1)
 - 保護者に主体性がなく、担任が偽善的(1)
- 学校の様子が知れ、親同士の情報交換もできるので継続してもらいたい(2)

令和元年度保護者による学校評価

質問6-1 進路研修会(「Ⅲ 進路に関する情報提供について●有益度」の続き)



○どのように改善するべきか
 塾の方が役立つ(2)
 親対象のものは不要(2)
 (日程が合わず)参加したことがない(2)
 塾講師によるものではなく、青山の説明を聞きたい(1)
 現役合格希望なので、早い段階から情報提供してもらいたい(1)

概ね好評だが、課題もある

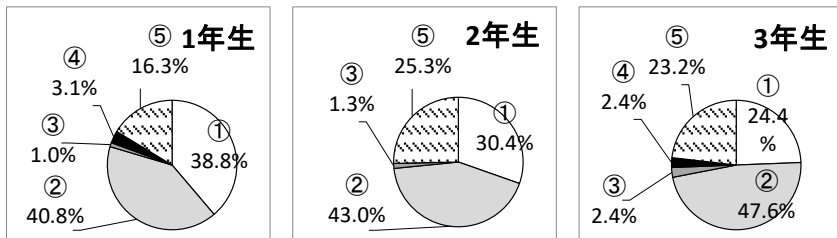
Ⅳ 生活指導について

●有益度

① 大いに役立つ
② ある程度役立つ
③ あまり役立つたない

④ 全く役立つたない
⑤ 分からない

質問7-1 あいさつ指導



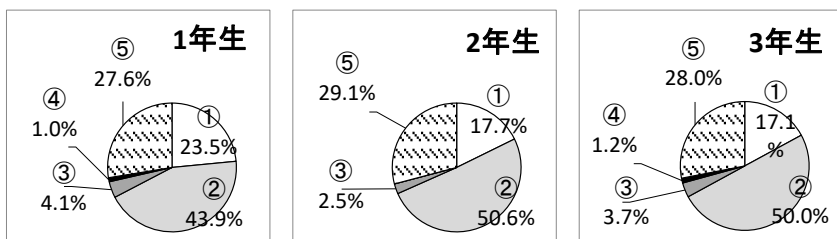
評価がわかる

○どのように改善するべきか
 家ではあいさつできていないので、学校では厳しく指導してもらいたい(2)
 学校ではあいさつ指導はしていないと担任から聞いたが、青高生はあいさつができないと感じるので指導した方がよい(1)
 あいさつは大切であり、社会に出てから役立つ(1)
 子供に聞いたが、あいさつ指導がどういふものか知らないという(1)
 高校生にあいさつ指導は不要(1)
 指導しているとは知らなかった(1)
 あいさつ指導は不要、日ごろからあいさつしていれば自然とそうなる(1)
 校長は日本語であいさつすること(1)

Ⅴ 心身の健康指導やケア等について

●有益度

質問8-1 保健室の健康指導やケア

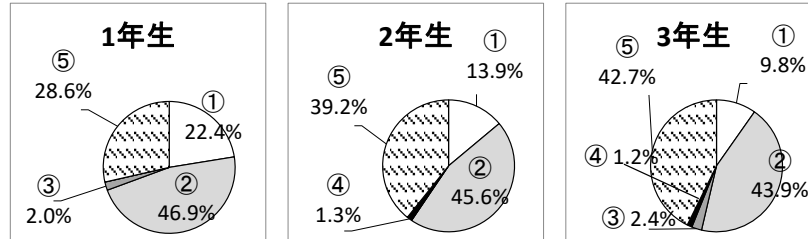


○どのように改善するべきか
 養護教諭の指導の仕方に課題がある(3)
 手紙(保健だより)を出してこない(1)

頭痛薬くらいはだしてもらいたい(1)
 相談できる場所にしてもらいたい(1)

情報発信に課題

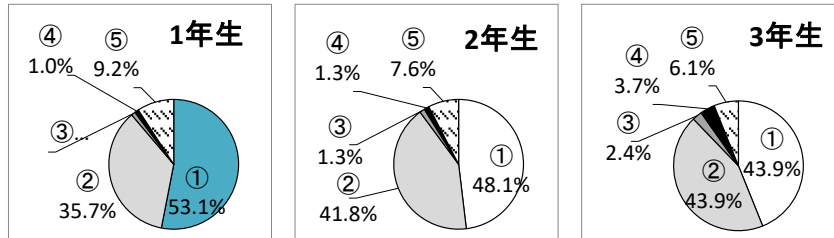
質問9-1 SCとの面談や相談



○どのように改善するべきか
 相談できる場所・機会があるのはよい(2)

令和元年度保護者による学校評価

質問10-1 担任等との面談や相談(「V 心身の健康指導やケア等について ●有益度」の続き)



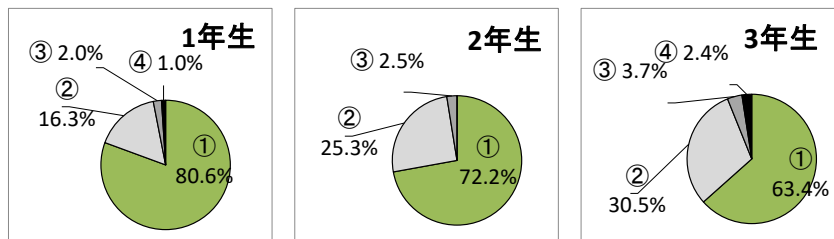
担任による差が生じないようにすることが課題

- どのように改善するべきか
- ① 教員に熱意がない。信頼できない。(3)
 - ② 教員による差が激しい。担任ではなく信頼できる教員に相談できるようにしてもらいたい(1)
 - ③ 生徒と信頼関係を築けない担任。管理職が各担任の職務状況を把握するべき(1)
 - ④ 相談しにくい雰囲気がある(1)
 - ⑤ 1年の生物基礎の2人の担当教員の教え方に大きな差があることを訴え続けているが、一向に改善されない(1)
 - ⑥ 家庭では見られない(子供の)様子が分かり役立つ(1)

VI 学校行事・部活動、その他について ●満足度

① 大いに満足	③ あまり満足していない
② ある程度満足	④ 全く満足していない

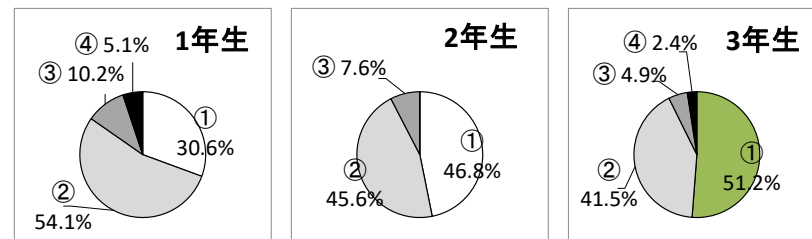
質問11-1 外苑祭や体育祭などの学校行事



- どのように改善するべきか
- ① 時間を割きすぎている。もっと学業を優先するべき(1)
 - ② 演劇を通してチームとして行動する経験が得られる。プレゼンの力等の向上につながる(1)
 - ③ 演劇が苦手な生徒もいる(1)
 - ④ (準備期間の)時間が長く、生徒が疲弊した(1)
 - ⑤ 保護者優先券が盗難(1)
 - ⑥ 外苑祭は素晴らしいが、体育祭の応援団のレベルが低すぎる。伝統もよいが、進化も必要(1)
 - ⑦ 外苑祭は卒業生の組織票で評価される演目が決まっている。順位付けを止めてはどうか(1)
 - ⑧ 体育祭の競技数が少なく、全生徒が十分に参加できていない。クラス競技を増やしてはどうか(1)

準備期間や活動時間に課題

質問12-1 お子様が所属する部活動

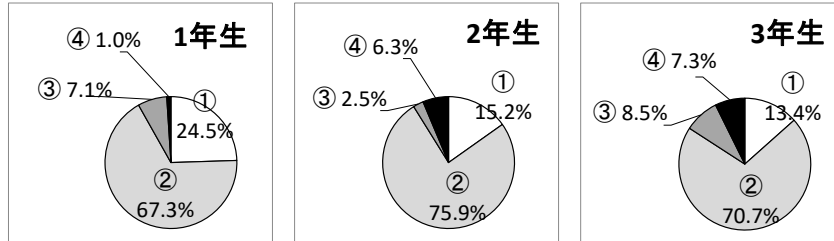


- どのように改善するべきか
- ① 部員数の割に活動場所が狭い。設備が乏しい。活動場所が差別化されている。合宿がない。(5)
 - ② 土日祝日・長期休業中を含め連日活動があり、心身が休まる暇がない。活動時間が長すぎる。家族の行事ができない(4)
 - ③ 指導者不在のため、自己流でやらざるを得ない。レベルが上がらない(2)
 - ④ 部活動には満足だが、勉強時間が削られている心配がある(1)
 - ⑤ 効率的な活動日数を生徒に考えさせてはどうか。部活動以外のことに挑戦する時間も奪われている(1)
 - ⑥ 厳しい技術指導と共に礼儀など社会性を培う指導もしてもらいたい(1)
 - ⑦ 先輩による価値観の押し付けがある。顧問教員が厳しい(1)
 - ⑧ パワハラ、部室での盗難、金品の授受、喫煙、病気、怪我(1)
 - ⑨ 顧問を替えてもらいたい(1)
 - ⑩ 茶道部がなくなっていた(1)
 - ⑪ 部活動の奨励と国立公立進学指導は矛盾(1)
 - ⑫ 文化系の部活動が少ない(1)
 - ⑬ 活動日が少ない(2)

令和元年度保護者による学校評価

VI 学校行事・部活動、その他について ●満足度 (続き)

質問13-1 同窓会「奨学金」制度

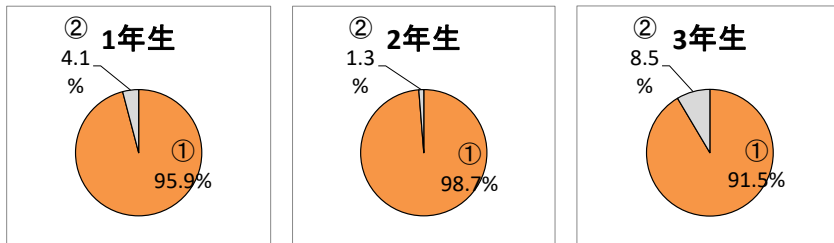


- どのように改善するべきか
- 詳細が分からない(7)
 - 対象外(6)
 - 給付対象を拡大する(1)
 - 給付額を増額する(1)
 - OBIによる伝統と称しての出費が多くこの制度では全くカバー出来ない(1)

○働き方改革 ●認知度

①	知っている
②	知らない

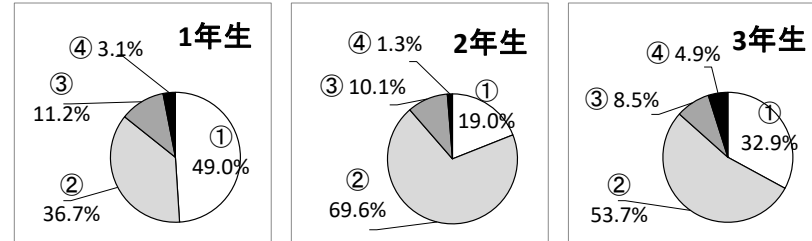
質問15-1 国や都の働き方改革



- どのように改善するべきか
- 外部人材の活用や外部委託等により、部活動や事務仕事、講習など授業以外の負担を軽減(34)
 - 教職員の増員やフレックス勤務、シフト制の導入(12)
 - 休日や長期休業期間中の部活動の縮小や活動時間の短縮(8)
 - 業務の見直しや効率化、またそうできる能力の育成(8)
 - IT化の推進、生徒1人1台のタブレット導入(1による教材準備等の時間縮減)(6)
 - 学校とのかかわり方や教員の休暇取得などについて、保護者や生徒の意識改革が必要(6)
 - 土曜授業を隔週実施により減らしたり、廃止する(6)
 - 教員のプライベート、ライフワークバランスが充実してこそ、生徒指導も充実(5)
 - 教員の授業以外の業務内容がどのようなものか、見えない(3)

制度の周知や販売品目に課題

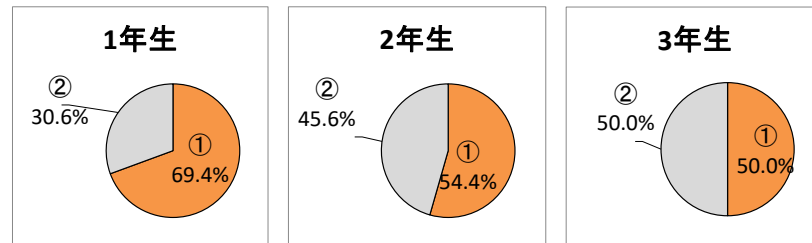
質問14-1 パン販売



- どのように改善するべきか
- おにぎりや弁当なども販売してもらいたい(11)
 - 甘い菓子パンばかりで、栄養のバランスに疑問。昼食にならない(5)
 - 販売する種類を増やしてもらいたい(4)
 - 購入に時間がかかる(1)
 - 定期的に販売業者を変更する(1)
 - コンビニのものではなく、手作り総菜パンなど個人事業者のものを販売してもらいたい(1)
 - なぜパン販売にこだわるのか不明。文具も販売してもらいたい(1)
 - 土曜日の販売は助かる(1)

都の支援制度の活用が課題

質問15-2 在校時間縮減のための青山高校の取組



- どのように改善するべきか
- 教員の指導に感謝(3)
 - 職種柄ある程度やむを得ない(3)
 - 校長をはじめ教職員の意識を改革し、休暇取得や業務を縮減しやすい雰囲気をつくる(2)
 - メリハリのある働き方が必要(2)
 - 保護者・PTAの協力(2)
 - 勤務時間やスケジュール管理の厳格化(2)
 - やる気のある教員にだけ負担が集中しないよう公平に業務を分担させる(2)
 - 残業が当たり前でないことを誰もが認識する(1)
 - 休暇の取得によるリフレッシュ(1)
- 【次のページに続く】

令和元年度保護者による学校評価

【前のページから続き】

生徒がメリハリを意識して勉強や行事に取り組める環境づくり。与えられた時間内で集中して質の高い活動を行うことが大切(1)
公務員は民間より恵まれている(1)
保護者に問うべき内容ではない(1)
下校時のHRの回数を減らす(1)
副担任制の導入(1)
夏休み中の休暇取得の促進(1)
授業日なのに教員が休暇を取得することには疑問や不満をもつ者も少なくない(1)
休日の部活動の見直し(1)
部活動を複数の教員で分担(1)
業務量に応じた働く時間の調整(1)
家でもできることは学校に残ってすることはない(1)
保護者として協力したい(1)

1クラス30人にする事で負担軽減(1)
長短時間の勤務を選択できるようにする(1)
部活動固定の休日の導入(1)
在校時間が縮減できても、自宅に持ち帰って仕事をしては意味がない(1)
教員の職務内容が多様すぎる(1)
国や都は、学校任せにしない(1)
授業時間の削減(1)
時間通りに勤務する(1)
クラス懇親会への教員の参加を止める(1)
教員の考え方はさまざまであり、一律に規制するべきではない(1)
新人や転入者の能力向上のための人材育成(1)
授業も部活動も時間内で集中して行う(1)

VII 自由意見

【全体的なもの】

今のままで、大変満足している。感謝している(6)
自然災害が多くなっており、地震対策、避難指導の徹底など、危機管理を万全に行い、安心安全に過ごせる学校であり続けてもらいたい(3)
(社会の変化が激しく)親の知識が役立たなくなっていると感じる。子供が将来どのような社会的役割を担うのか、様々な可能性を教えてもらいたい(1)
時々、先生方の考え方の違いがあるのかと思うことがある。それぞれがあって当たり前だが、生徒に対する声かけは平等であってほしい(1)
学校を、より良くするのは、いかに良い教育を行い、それが生徒の言動に反映することで評価されていくと思います。高いスキルをもち、責任ある大人になっていくよう、引き続き教育内容を精査していただきたい(1)
これからも、生徒たちに責任感のある自由を認め、二兎ならず三兎を追うという、人間力を高める指導を期待する(1)
現時点で、総合的にも良い学校だ。子供が青山高校で学べたことに感謝。自由でなければ真の力は発揮できない。今まで通り生徒を過剰に管理せず、本人の考えを尊重する学校であってほしい。自由を守るために子供達が頑張る、その好循環が続くことを願っている(1)
引き継ぎ、生徒主体の行事や部活を行い、生徒の自主性を引き出ししていくことで、青高生が今まで以上に様々な場面で活躍する姿が見たい(1)
自主性、自律を尊重する校風を守っていく。短い高校生活を受け身で多忙なまま過ごさず、自分自身で考える時間を十分に取れるようにする(1)
学校生活や部活動でのトラブルを耳にすると心配にはなるが、これも経験のひとつと捉えて見守っていきたい(1)
先生方や友人関係、立地では充分満足している(1)
青山高校は生徒を尊重したとてもよい学校。子供の様子を見て、選んだことを嬉しく思う(1)
校長、副校長をはじめ、先生方がいつも色々々と改善しており感謝(1)

【改善の提言】

成果を上げている「固定担任制」や「定期テスト」の廃止等、麴町中学校の改革(を参考に改革を進める)(1)
アンケートを継続し、学校生活の質の向上に役立つ意見があれば検討し、実現出来るものは取り入れていく(1)
生徒による授業に対する評価を定期的に実施し、その内容をきちんと反映する。生涯記憶に残る授業に出会える学校であることを望む(1)
伝統に縛られることなく、時代の変化とともに改革推進出来るような人事(1)
学力別にクラスを編成する(1)

【進路指導】

進路指導にOBが積極的に参加してくれている点が良い。大学や大学院での研究や就職についても、様々な分野で活躍するOB・OGの話聞くことができるとよい(1)
進路実績のさらなる向上のためにも、進路講話やキャンパスツアーなど生徒のモチベーションが上がる企画をシャワーのように浴びせてほしい(1)
国公立大志望の生徒だけでなく、私立大学その他の進路を希望している生徒の状況や進路実績などももっと公開してもらいたい(1)
進学者実績一覧表の情報量が年によって違う。私大実合格者数や、学校毎の合格者数/受験者数なども知りたい。駿台ベネッセ模試より、駿台模試か河合塾模試を利用すべき(1)
ベネッセの大学受験学科科目を入れるとスケジュールがでるソフトを担当回は使いこなしてほしい。全員の受験生にアウトプットしたものを配るべき(1)
進路については、今よりも更に大学卒業後に目を向けられるような指導を期待している(1)
学校側が進路に対する毎年の傾向と対策をしっかりと情報収集することが重要(1)
夏期講習に部活と重なり参加できないことがあったので、講習の時間には部活はなしにする(1)
もっと私立受験生に対するアドバイスや指導もしてほしい(1)
受験で実績をあげたいのなら、模擬テストのみで、定期テストはいらさない(1)

【学習指導】

日頃の行動、取組状況、積極性が、試験結果に自然に繋がるような教育。テクニックだけで、点数獲得できるような試験は時代に合わない(1)
授業中の先生の話が専門的で深かったときは面白い、と子供が話すのが嬉しく感じる。生徒と先生が近い授業を今後も期待している(1)
子ども達は、伸び伸びと楽しそうに充実した日々を送っているが、1、2年の勉強をスルーしがちなので自然に力がつくよう指導してもらいたい(1)
大人しい子、自分をなかなか表現できない子のこころ、より「観察」し、声かけしてもらいたい。人はだれでも、自分をわかってくれる人がいると思うだけで安心し、やる気を出せるものだと思う(1)
学年の枠を超えた授業があってもよいのではない(1)
先生方が厚意で行っている講習などへ積極的に参加する生徒が増えてほしい(1)
授業にあまりついていけない生徒の補講を充実してほしい(1)
予備校要らずの手厚い進学指導をより伸ばす(1)

解決のための道筋を明確化することが課題

令和元年度保護者による学校評価

【生活指導】

スマホばかりに夢中になると、友人とのコミュニケーションが希薄になったり、孤独を感じたりする生徒も少なくない。生徒たちに考えさせる指導をしてもらいたい(1)
髪の色などで指摘を受けてから、先生方が厳しくなったと子供や他の保護者から聞いた。子供たちもそれをわきまえて学校行事や受験も頑張っているので、子供たちを信じて認めてあげてほしい(1)
授業中のスマホの使用を禁止する(1) 生徒一人一人の個性を尊重し、いろんなタイプの子を認め、褒めて伸ばすこと(1)

【教職員】

生徒と先生との関係の改善も必要だが、先生同士の意思の疎通も必要(1) 教職員が楽しめるような学校づくりが行われればよい(1)
先生の質にばらつきがあって残念(1) 先生方の日々の熱心なご指導、大変感謝している(1)
先生達の生活も大切だが、教育者であるので、先生と生徒のあり方では、もっと情熱をもち指導に当たってほしい(1) 生徒と共に教職員が元気であること(1)
生徒と先生の関係の改善(1) 生徒と教職員方が共有する時間をもう少し増やすこと(1)
教師と生徒が関わり合える機会が増えれば、自然と、より強い信頼関係が生まれ、お互いを高めていけるような環境になるのではない(1)

【保護者・PTAと学校】

先生方と保護者が連携し、生徒がのびのびと学習や高校生らしい3年間を満喫できるようにサポートしていきたい(1) 保護者の協力と学校との連携(1)
父兄と学校側の信頼関係構築(1) 親も交えた三者面談(1)
学校・生徒・保護者がお互い報告・連絡・相談が出来る状態である事が一番望ましい(1) 親として子どものシグナルを見逃さず、先生に相談したい(1)
学校と家庭の連携(1) 保護者との連携意識を持つこと(1)
教職員同士、先生生徒間、先生保護者間 すべてにおいて風通しがよい学校であること。何か問題および改善点がある場合の迅速な行動(1)

【学校との連絡・意思疎通等】

1日の動きはしっかりアナウンスしてほしい。スポーツテストの結果の不備について知りたい(1) 風通しのよい校風。保護者や生徒の意見を聞く機会を設ける。時には議論も必要(1)
生徒や保護者の意見が学校に伝えやすい環境(1) 学校の様子を親に教えて欲しい。担任との会話も、もう少し多く設けて欲しい(1)
生徒が感じていることを先生方が正しく把握できるように、投書箱のような匿名であっても意見を言う場が必要(1) 手紙メール配信して欲しい(1)
学校から配布されるプリントアウト類などが手元に届かないことが多々あるので、登録した保護者のアドレスに送るようなシステムがあるとよい(1)

【施設設備】

自習できる場所の増設・充実、3年専用のものがあるとよい(2) 体育館内のエアコン設置(1)
黒板の文字が後ろの席だと見にくいので、将来的には手元カメラなどでスクリーンに投影できるようにするとよい(1) 冷暖房を柔軟に使えるようにしてほしい(1)
予算が限られた中では(施設設備の充実は)難しいだろうが、私立無償化に合わせて、都が都立高校への補助などを増やすことを期待(1) 外苑祭での暑さ対策が必要(1)
校舎・設備の老朽化。学校生活や活動に支障をきたさないよに改善すべき(3) wi-fi設備の生徒への解放(1)
日々の出来事や問題をスムーズに伝えられるシステムがあるとよい。Webで書き込めるページがあったり、学校にお声ポストがあると気軽に伝えられる(1) 校地の拡大と校舎の改築、トイレの暖房便座(1)
ソフト面ではかなりよいと思うが、ハード面での改善点が多い。特に体育館(1)

【あいさつ・校内美化】

ある先生は、あいさつ指導はしていないとのこと、またある先生は個人に任せればいいという意見。あいさつは基本中の基本。校内で来客者にあいさつができないようでは青高生として恥ずかしい。青高の更なるイメージアップのためにもあいさつ指導は必要だと思う(1) 5Fトイレの換気扇の修繕(1)
校内清掃を見直すこと。階段や廊下に綿ボコリが舞っているのが残念。清掃用具が整っていれば掃除ができるのにと子どもが嘆いている(1) 教室や廊下、トイレ等、清掃がいき届いて綺麗な環境であること(1)
現場での先生や生徒のおもてなし(挨拶や玄関トイレなどピカピカ)(1)

【生徒募集】

青高のもつブランド力を高め、志望する受験生を増やすことにより、レベルの高い生徒が集まりやすくなる(1) 国立志望の青高入学者を増やす(1)
青山まつりへの参加など、地域での社会貢献活動を推進し、それを学校の魅力としてアピールするとよい(1) 外部の方が青山高校に行ってみたいと思うような情報発信(1)
現中学生やその保護者が高校訪問する機会に、高校学習指導要領等の国の施策が学校生活をどう変えるか説明すること(1) 校舎が古く、中学生にとってもマイナスポイントになっている(1)

【働き方】

働き方改革は重要だが、子供や親が不安なとき、話を聞いてもらい、助言をもらえる気持ちの支えになる。今後も、頼りがいのある先生方であってほしい(1) 校長のライフワークバランス(1)
教職員の負担を軽減する。文武両道のために部活の活動日数の上限を決める。(平日3日までを希望)(1) 先生方自身も充実した毎日を送ること(1)
職員の方々がバランスよく健康的に働いてほしい。先生方が心身ともに健康的でないと生徒たちにも影響する(1) 人員を増やす(1)
教職員が心身ともに健康であること。そして、青高の教員であることに誇りをもって指導に当たること(1) 無理、ムラ、無駄を省く(1)
教員は、我が子のことより生徒を優先していると感じる。授業準備で家にいる間も机にかじりついている。父親としてそれでよいのか(1)

【その他の教育活動】

経済社会や地域社会と自分たちと関わりが、確かに自分のこととして感じられるような連携した活動を増やす(1)
日本人は議論が得意ではないと思う。議論ができる授業、環境を増やすのがよい(1)

【その他】

担任だけではなく、受験全般の事務方を支える専任も配置するなど、都は、予算的にも配慮すべき。公立学校のレベルアップ無くして日本の若者人材のレベルアップはない。都立高校、これからも日本の未来の人材を作るためがんばってほしい(1)
部活動の指導をメインに考える先生は、受験を控えた3年の担任から外した方がよい(1) 保護者の立場から考えると、行事等に保護者ボランティアを募るのはどうか(1)
英会話のレッスンを短時間でも毎日講習であるといいと思います。日本語も理解するネイティブの先生の指導で(1) 愚問ばかりで疲れた。真面目に答えた人間に感謝すべき(1)
親の立場でできる事は、毎日晴れ晴れした気持ちで学校の門をくぐる事ができるよう送り出すことが、学校をよりよくして行く事に直結すると考える(1)